

第185回 全経簿記検定試験 上級 一 会計学一 模範解答

模範解答・予想配点・解説等は、学校法人高橋学園が独自の見解によって作成しており、検定試験実施機関における本試験の解答並びに出題の意図を保証するものではありません。なお、予告なしにその内容を変更する場合がございます。ご理解いただいたうえで、ご利用ください。

問題 1 【丸数字は予想配点、合計 35 点】

	正誤	理 由
1.	②○	【棚卸資産の評価に関する会計基準 15 項】
2.	②○	【棚卸資産の評価に関する会計基準 10 項】
3.	②×	当該換算差額は、当期の有価証券の評価損として処理する。⑤ 【外貨建取引等会計処理基準一・2・(2)】
4.	②○	【研究開発費等に係る会計基準一・1】
5.	②×	のれんの当期償却額は、販売費及び一般管理費の区分に表示する。⑤ 【企業結合に関する会計基準 47 項】
6.	②○	【1 株当たり当期純利益に関する当期純利益 12 項】
7.	②×	費用計上額に対応する金額は、貸借対照表の純資産の部に新株予約権として計上する。⑤ 【ストック・オプション等に関する会計基準 4 項】
8.	②×	時価が取得原価を下回る銘柄に係る評価差額は、原則として、純資産の部に計上し、例外として、当期の損失として処理することができる。⑤ 【金融商品に関する会計基準 18 項】
9.	②○	【四半期財務諸表に関する会計基準 5 項】
10.	②×	所有権利移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産の減価償却費は、原則として、リース期間を耐用年数とし、残存価額をゼロとして算定する。⑤ 【リース取引に関する会計基準 12 項】

問題 2 [丸数字は予想配点、合計 32 点]

問 1

1.	利息費用 ㊦	2.	期待運用収益 ㊦
3.	数理計算上の差異に係る当期の費用処理額 ㊦	4.	過去勤務費用に係る当期の費用処理額 ㊦

問 2

(単位：千円)

退職給付債務額 ㊦	82,400	年金資産額 ㊦	63,200
-----------	--------	---------	--------

問 3

(単位：千円)

借 方		貸 方	
勘定科目	金額	勘定科目	金額
㊦ 退職給付費用	8,200	退職給付引当金	8,200
㊦ 退職給付引当金	4,000	当座預金	4,000
㊦ 退職給付引当金	5,000	当座預金	5,000

※ 「退職給付引当金」は「退職給付に係る負債」でも可。

問題 3 [丸数字は予想配点、合計 33 点]

問 1

キャッシュ・フロー計算書		(単位：千円)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
営業収入	[㊦	2,390]
商品の(仕入支	[㊦	△1,710]
人件費の支出		△490
その他の営業支出		△150
小 計	[	40]
(利息及び配当金)の受取額	[	10]
(利息)の支払額	[㊦	△5]
営業活動によるキャッシュ・フロー	[	45]
投資活動によるキャッシュ・フロー		
(有形固定資産の売却)による収入	[㊦	60]
(有形固定資産の取得)による支出	[	△200]
投資有価証券の取得による支出	[㊦	△30]
投資活動によるキャッシュ・フロー	[	△170]
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入		280
短期借入金の返済による支出		△290
(長期借入れ)による収入	[	140]
(配当金)の支払額	[㊦	△50]
財務活動によるキャッシュ・フロー	[	80]
現金及び現金同等物の増減額	[㊦	△45]
現金及び現金同等物の期首残高		70
現金及び現金同等物の期末残高	[	25]

[注] マイナスは、金額の前に△を付す。たとえば、マイナス 100 は、△100 と表示する。

問 2

原因の 1 つ	建物の取得
判断した理由	三つの活動区分の中で、投資活動によるキャッシュ・フローのみがマイナスとなっており、その主要な原因が有形固定資産の取得による支出だからである。

㊦